

〔科目名〕 教養演習	〔単位数〕 4単位	〔科目区分〕 演習科目																					
〔担当者〕 鈴木郁生		〔授業の方法〕 演習																					
〔演習テーマ〕 認知心理学、特に記憶に注目して、「こころ」の不思議な現象について考える。																							
〔演習内容〕 <p>あなたは自分の「こころ」の働きを理解していますか？ 自分のことのはずですが、「こころ」を知ることは結構難しいものです。そして、この「こころ」の不思議さを解き明かそうとするのが、本演習で学ぶ認知心理学です。この演習では認知心理学の中でも、特に記憶に注目して、「こころ」の不思議な現象について考えていきます。最近の心理学は、デジャヴ、のどまで出かかっているのに思い出せない、頭の中で音楽が勝手に流れる、授業などの途中で他のことに気がそれる、など、一昔前なら研究できなかった現象を取り扱えるようになりました。演習での活動を通して、こうした新しい不思議現象についてしっかり学んでみたいと思います。</p> <p>本演習の特徴は、文献読解に限らず、「こころ」の不思議を実際に体験することです。そのために、心理学的な実験や実習を実施します。やはり、実際に体験すると理解度が違いますし、新たな気づきも生まれることもあります。演習を通して「こころ」という自分の中のフィールドをしっかり探究してもらいたいと思います。</p>																							
〔科目の到達目標〕 認知心理学の考え方、そして心を測定し分析することへの理解を深める。																							
〔ディプロマ・ポリシー (DP) との関係〕																							
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">学部</th> <th colspan="3">学科</th> </tr> <tr> <th>DP1</th> <th>DP2</th> <th>DP3</th> <th>DP4</th> <th>DP1</th> <th>DP2</th> <th>DP3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			学部				学科			DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3		○	○	○			
学部				学科																			
DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3																	
	○	○	○																				
〔前提条件〕 特にありません。																							
〔学修の課題、評価の方法〕 (テスト、レポート等) 授業への参加状況、参加態度、および各テーマにおける課題を総合的に評価します。 各課題において、実験結果に至る道筋については十分な理解を求めますが、そこからの考察は自由です。																							
〔教科書等〕 教科書は使用しません。参考書は随時紹介します。																							
〔実務経歴〕 該当しません。																							
授業スケジュール																							
時期	テーマと内容																						
春学期 ～ 秋学期	<p>各テーマに関する参考文献を読み、またそれに関連する実験を実施します。そして得られたデータを分析する手法を学びます。実験の結果を踏まえてディスカッションを行います。その結果は A4 一枚程度にまとめます。この流れを一つのテーマごとに行い、認知心理学に対する理解を深めてもらいます。</p> <p>予定しているテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな研究手法 ・ワーキングメモリ ・音楽の無意図的想起とマインドワンダリング 																						

	<ul style="list-style-type: none">・デジャヴ・フォールスメモリ・忘却の特性 他
--	--